

化学専攻講演会

演者： 藤原 哲晶 博士 (1996.3. 静岡大学理学部化学科卒)

京都大学大学院工学研究科 物質エネルギー化学専攻 助教

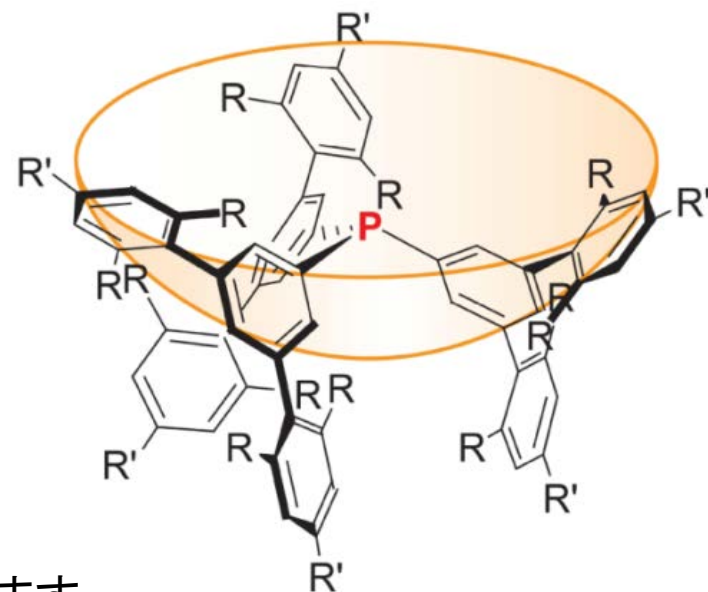
演題： 面白い触媒を作る：

配位子周辺部の修飾による遷移金属錯体触媒の創製とその機能

日時： 2013年10月16日(水) 15:00～ 理学部B棟203室

概要：

遷移金属を用いる均一系触媒反応において、配位子は重要な役割を果たす。我々は、従来から行われている触媒中心近傍を修飾し最適化する配位子開発とは異なり、触媒中心から比較的離れた配位子周辺部の修飾に着目した。この手法は従来法に比べ自由度が高く、近傍の修飾とは質の異なる精密な分子設計が可能となる。本講演では、配位子周辺部位を修飾することにより合成したナノメートルサイズの大きさをもつ遷移金属錯体触媒の合成と機能について、施した修飾と適用した触媒系の特徴を踏まえて述べる。



本講演会は、静岡大学理学同窓会の後援にて開催されます

問い合わせ：山中正道 工学研究科化学専攻 内線(4936)